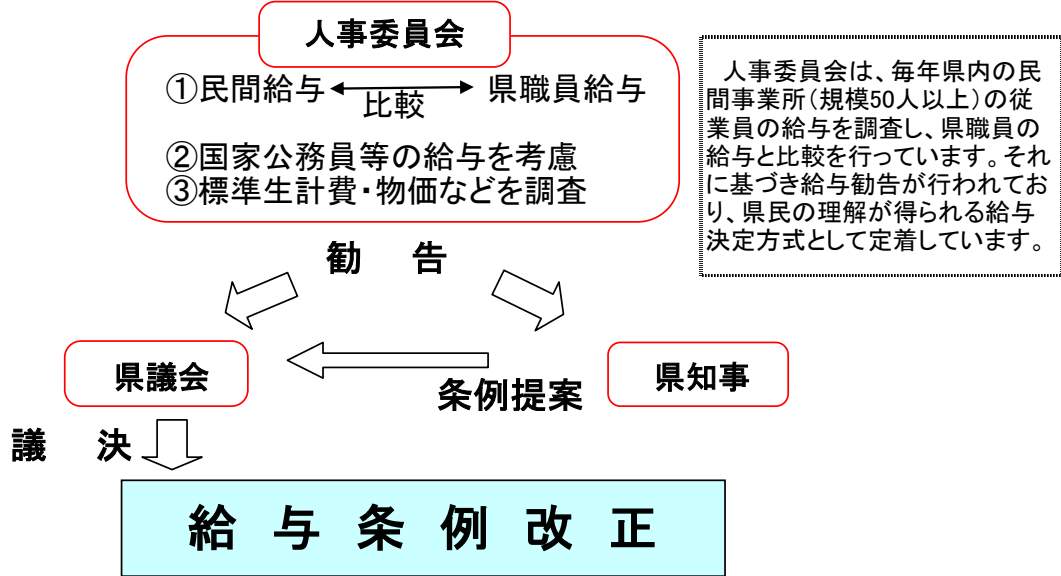


# 富山県職員の給与等の状況について(概要)

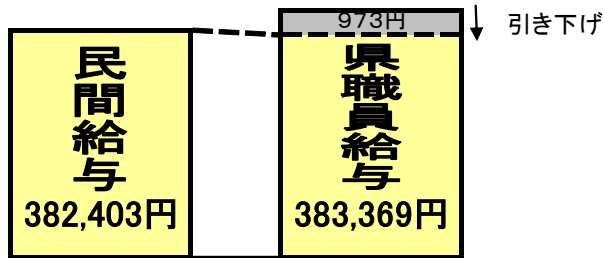
## ○富山県職員の給与ってどうやって決まっているの？

地方公務員の給与は、地方公務員法により、民間企業の従業員の給与、生計費、国や他の地方公共団体の職員の給与などを考慮しながら、県議会の審議を経て条例で定めることとされています。

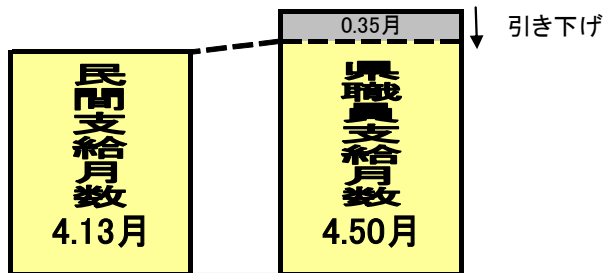


## ○平成21年度の人事委員会勧告ってどうだったの？

①月例給は、県職員の給与が民間給与を0.25%(966円)上回っていたことにより、月例給0.26%(973円)の引き下げ勧告がありました。



②期末・勤勉手当は、県職員の平均支給月数が民間における支給状況を上回っていたことにより、0.35月(年間4.5月→4.15月)の引き下げ勧告がありました。



## ○人事委員会勧告の結果どうなったの？

月例給、期末・勤勉手当ともに、人事委員会勧告のとおり給与の引き下げを行いました。引き下げ後の年間支給月数4.15月は、昭和39年(4.20月)以来の低い水準です。

## ○富山県職員の給料はどれくらいなの？

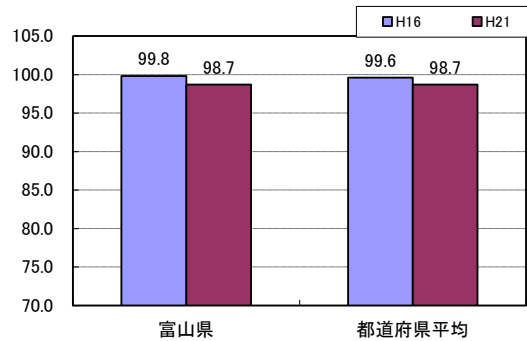
平成21年4月1日現在の富山県職員の平均給料(一般行政職)は347,700円です。

### ・国、他の都道府県との比較

一般行政職の平均給料月額

	平均年齢	平均給料月額
富山県	43.9歳	347,700円
国	41.5歳	325,521円
都道府県平均	43.8歳	343,005円

ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)

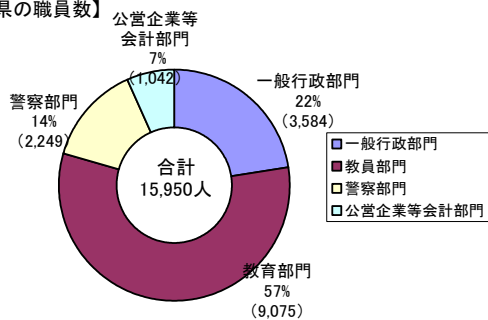


(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

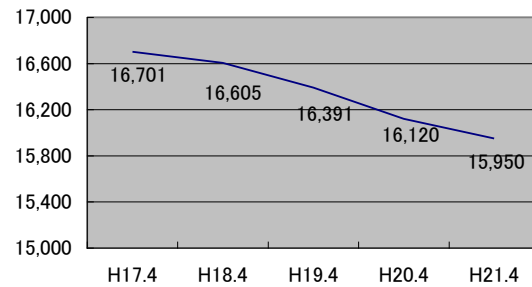
## ○富山県の職員数はどれくらいいるの？

平成21年4月1日現在の富山県の職員数は1万5,950人です。極めて厳しい行財政環境を踏まえ、簡素で効率的な行政運営を進めるため、定員適正化計画を策定し、職員数の抑制に努めています。また、集中改革プランにおいても、5年間で861人(5.2%)の削減を目標として適正な定員管理に努めています。

【富山県の職員数】



【職員数の推移】



(人)

一般行政部門	教員部門	警察部門	公営企業等会計部門	合計
3,584	9,075	2,249	1,042	15,950

※職員数は、一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

(人)

区分	H17.4	H18.4	H19.4	H20.4	H21.4
職員数の推移	16,701	16,605	16,391	16,120	15,950
増減数	-	△ 96	△ 214	△ 271	△ 170

## ○富山県の予算のうち県職員の人件費はどれくらいを占めているの？

平成20年度の普通会計決算における職員の人件費の状況は以下のとおりで、決算額のおよそ28%を占めており、昨年より2.2%下がっています。

区分	住民基本台帳人口 (20年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 19年度の人件費率
20年度	人 1,101,637	千円 522,836,554	千円 1,040,333	千円 146,649,483	% 28.0	% 30.2

詳細については下記の「平成20年度富山県人事行政の運営等の状況」をご覧ください。

[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1104/ki00008606.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1104/ki00008606.html)

他の地方公共団体の給与等の状況については下記の「公表システム」を参考にしてください。

＜総務省ホームページアドレス(地方公共団体給与情報等公表システム)＞

[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/c-gyousei/j-k\\_system/index.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/j-k_system/index.html)